



1960年代の全景(空撮)



## 校歌

作詞 小野十三郎(中二十三期)  
作曲 湯前純親(旧職員)

おもえは遠し 桃陰の  
花咲きかおる その日より  
明るくひらく 文化の園生  
とわにかわらぬ心の ふるさと  
仰げ若人 ああ 天王寺

あふれてやまぬ 城南の  
いづみの水は あめつちに  
ひろがりしみる 真実とえい智  
不朽をほこる われらが校風  
讚えよ若人 ああ 天王寺

まゆをあぐれば なかぞらに  
むらさきはゆる 生駒山  
希望は高く 世界の風に  
校旗はためく われらがまなびや  
謳え若人 ああ 天王寺

# 旧校舎



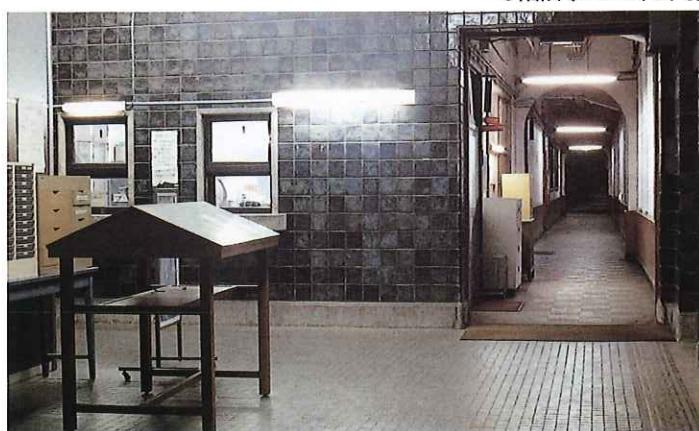
いつも見守ってくれた  
そして 季節はめぐり 夢はめぐり  
あの校舎…



●廊下 (1992年当時)



●階段 (1994年当時)



●事務室付近 (1992年当時)

## 新校舎

はるかな時の彼方から  
あざやかに蘇る あの日 あの時  
いま すべてが美しい感動となつて  
この胸をときめかせる



●多目的ホール

